

製品名: CD204 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08274**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	MSR1 SCARA1
別名	Macrophage scavenger receptor types I and II (Macrophage acetylated LDL receptor I and II); Scavenger receptor class A member 1; CD antigen CD204
遺伝子 ID	4481.0
SwissProt ID	P21757
免疫原	抗血清はヒト MSR1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 241-290

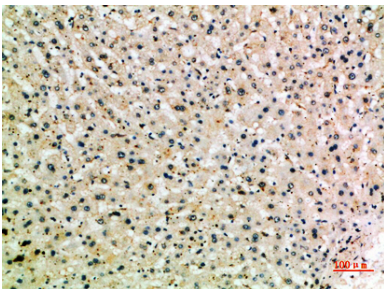
背景

この遺伝子はクラス A マクロファージスカベンジャー受容体をコードしており、この遺伝子の選択的スプライシングによって生成される3つの異なるタイプ(1、2、3)が含まれます。これらの受容体またはアイソフォームは、マクロファージ特異的な三量体膜内在性糖タンパク質であり、アテローム性動脈硬化症、アルツハイマー病、および宿主防御を含む多くのマクロファージ関連の生理学的および病理学的プロセスに関与しています。アイソフォームタイプ1およびタイプ2は機能的受容体であり、修飾された低密度リポタンパク質(LDL)のエンドサイトーシスを媒介できます。アイソフォームタイプ3は、タイプ1およびタイプ2アイソフォームでこの機能を媒介することが示されているドメインを持っているにもかかわらず、修飾 LDL (アセチル LDL) を内部化しません。細胞内プロセッシングが変化して小胞体内に閉じ込められ、エンドサイトーシスを実行できなくなります。アイソフォームタイプ3は、アイソフォームタイプの機能を阻害する可能性がある。機能: アテローム形成時に動脈壁へのコレステロールの病的な沈着に関与する膜糖タンパク質。2種類の受容体サブユニットが存在する。これらの受容体は、修飾低密度リポタンパク質(LDL)を含む多様な高分子群のエンドサイトーシスを媒介する。アイソフォーム III はアセチル化 LDL を内部化しない。類似性: コラーゲン様ドメインを1つ含む。類似性: SRCR ドメインを1つ含む。サブユニット: ホモ三量体。組織特異性: アイソフォーム I、アイソフォーム II、およびアイソフォーム III は、単球由来マクロファージで発現する。、

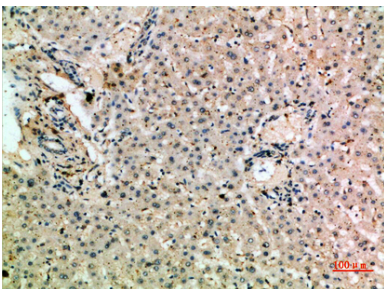
研究分野

免疫学

画像データ



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された